

「届けよう！！服のカプロジェクト」

難民とは

自分の国を追われ保護を必要とする人たちのこと



世界には、難民の人たちがどのくらいいるの？



シリア 640万人

ウクライナ 600万人

アフガニスタン 640万人

スーダン 230万人

服は何のためにあるのか

服はどんな力を持っているか

ベネズエラ610万人

服がなくて困ること

全体の73%が5カ国に集中している

病気や怪我を防げない

所属や気持ちを表せれない

寒い冬を乗り越えられない

感想(授業を受けてみて)

⇒ 服には、命を守るチカラ
気持ち、つながりを深めるチカラ
一緒に服を着ることで、
人との関わりにつながるチカラ
がある



服にはただ身につけるだけじゃなくて、大きな力があることを知りました。はじめは、使わなくなった服を集めるという軽い気持ちだったけど、授業を受けて、難民の人の今の状況など、生活を知った時、自分が思っていたより、難民の人数はたくさんいることを実感しました。

今回の授業で、難民の人たちは、十分な食べ物も、水も服も手に入らない人がたくさんいることを知りました。自分たちが今の生活で、自由に飲んだり、食べたり、服を選んだり、当たり前のようになっているけど、この生活がどれほど恵まれているのかも実感しました。

物の大切さを学ぶことができました。一つ一つのことに感謝の気持ちを持ちながら、生活していきたいです。